

水、食料、だけじゃない。

携帯トイレ

備蓄していますか？



災害発生時にはトイレが使用できなくなる可能性があります。
令和6年能登半島地震でも、トイレ問題が発生しました。

トイレを我慢することは、飲食を我慢すること、そして体調を崩すことにつながります。

そこで携帯トイレも備蓄しておけば、モシモの時、あなたの健康、そして命を守ります。

いつもの中にモシモの備えを

彩の国



埼玉県

○ 1日必要な個数を備えよう。 例：4人家族の場合

 1人1日
約5回 ×  家族の
人数分 × 7日分
以上 = 約140枚
以上

○ 携帯トイレと一緒に備えよう。

例



トイレット
ペーパー



せっけん



ウェット
ティッシュ



アルコール
消毒液



ゴム手袋



マスク



ポリ袋（ゴミ袋）



バケツ

○ 3つの自助にも取り組もう。

1 家具の固定 2 水・食料の備蓄 3 災害用伝言サービス体験

○ マニュアルブックも活用しよう。

埼玉県ホームページでは、[防災マニュアルブック](#)を掲載中！

- 1 命を守る3つの自助編
- 2 家庭における災害時のトイレ対策編
- 3 風水害・土砂災害編
- 4 自宅サバイバル編
- 5 地震時の行動編



埼玉県 防災マニュアルブック

検索 

マニュアルブック ▲
家庭における災害時のトイレ対策編

埼玉県 危機管理防災部 危機管理課 普及啓発担当
メール：a3115-06@pref.satama.lg.jp
電話：048-830-8148 F A X：048-830-8129



埼玉県マスコット
「コバトン」

彩の国



埼玉県